

報道関係各位

LC-SCRUM-Japan がスクリーニング基盤を台湾へ拡大 今後は LC-SCRUM-Asia として、アジアにおけるゲノム医療の発展を目指す

2019年3月29日

国立研究開発法人国立がん研究センター
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

国立研究開発法人国立がん研究センター(理事長:中釜 斉、東京都中央区)東病院(病院長:大津 敦、千葉県柏市)は、2013年より日本全国の病院と共同で「LC-SCRUM-Japan」を組織して、肺がんの遺伝子スクリーニングを実施中であり、これまで様々な分子標的薬や遺伝子診断薬の開発に貢献してきました。今回、台湾の長庚記念病院(Chang Gung Memorial Hospital)がこの遺伝子スクリーニングへ参加し、2019年3月18日から登録が開始となり、スクリーニング基盤をアジアへ拡大することになりました。

今後さらに、アジア各国からの参加も予定しており、アジアの遺伝子スクリーニング基盤「LC-SCRUM-Asia」を構築することで、アジアにおけるゲノム医療の発展を目指します。

【研究の背景】

近年、次世代シーケンス法(next generation sequencing ; NGS)などの遺伝子解析技術の進歩により、個々のがん患者さんの遺伝子解析結果に基づいて有効な治療を選択する、がんゲノム医療の確立が進められています。肺がんにおいては、EGFR遺伝子変異、ALK融合遺伝子を標的とする分子標的治療薬に加え、2017年にROS1融合遺伝子、2018年にBRAF遺伝子変異を標的とする新たな分子標的治療薬が国内で承認されました。さらに、MET、RET、HER2、NTRKなど様々な遺伝子変化を標的とする治療開発が進んでおり、今後、肺がんにおけるゲノム医療の確立は更に加速することが予想されます。しかしながら、それぞれの遺伝子変化の頻度は非小細胞肺がんの1~2%と希少であり、臨床試験に基づいた早急な治療開発を行うためには、我が国だけでなく、他国の協力も得た大規模な国際的遺伝子スクリーニング基盤の確立が必要になります。

【研究概要】

LC-SCRUM-Japanは、全国の200を超える施設の協力を得て、2013年からの6年間で7000例を超える肺がん患者さんの遺伝子解析を実施し、ROS1融合遺伝子やBRAF遺伝子変異に対する国内の診断薬・治療薬の開発へ貢献してきました。今回、アジア各国の協力を得て、アジアの遺伝子スクリーニング基盤として「LC-SCRUM-Asia」を構築することで、欧米に劣らない速さで、アジアにおける肺がんの診断薬・治療薬の開発に貢献し、アジアのゲノム医療をさらに推進することを目指しています。

【今後の展望】

「LC-SCRUM-Asia」により、アジアにおける肺がんのスクリーニング基盤が構築されると、より大規模に遺伝子スクリーニングを行うことが可能になり、様々な遺伝子変化を標的としたゲノム医療の確立を加速させることができます。また、肺がん以外の固形がんを対象とした遺伝子スクリーニング基盤を今後構築していくうえで礎となることが期待されており、引き続きアジアにおけるゲノム医療の推進に取り組んでまいります。

○2018年11月18日台湾の長庚記念病院での調印式

(左: Dr. CHERNG, WEN-JIN, Chang Gung Memorial Hospital。右: 後藤功一、国立がん研究センター東病院)



【LC-SCRUM-Japan】

LC-SCRUM-Japan(代表: 東病院呼吸器内科長 後藤功一)は、国立がん研究センターが全国の医療機関、製薬企業と協力して実施している遺伝子スクリーニング事業です。2013年より、肺がん患者さんを対象に、治療標的遺伝子のスクリーニングを継続しており、2019年1月末までに7000名以上の患者さんが登録されています。肺がんの個別化医療の確立を目指して、アカデミアと産業界が一体となって、新規の治療薬や診断薬の開発を推進しています。



LC-SCRUM-Japan ホームページ http://www.scrum-japan.ncc.go.jp/lc_scrum/index.html

【本研究への支援】

日本医療研究開発機構 革新的がん医療実用化研究事業

「未来のがん診療に資する革新的技術を導入したバイオマーカー測定の有用性を評価する大規模前向き観察研究」

「遺伝子スクリーニング基盤(LC-SCRUM-Japan)を利用した、MET遺伝子異常陽性の進行非小細胞肺癌に対する治療開発を目指した研究」

「ROS1融合遺伝子陽性の進行固形がんに対する治療開発を目指した研究」

<お問い合わせ先>

◆取材・報道関係からのお問い合わせ

国立研究開発法人国立がん研究センター 企画戦略局 広報企画室(柏キャンパス)

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

TEL:04-7133-1111(代表) E-mail:ncc-admin@ncc.go.jp

<AMED 事業に関するお問い合わせ先>

国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)

戦略推進部 がん研究課

〒100-0004 東京都千代田区大手町一丁目 7 番 1 号

TEL:03-6870-2221 E-mail:cancer@amed.go.jp